

●市章（昭和41年4月1日制定、平成14年2月2日継承）



市章は守谷市の守を模っています。下部の点は、弓矢の矢じりの形で、守谷の谷(や)の音と矢(や)に通じ、空高く飛ぶ矢のように、高邁なる理想に向かって市が飛躍・発展することを表しています。円形と中央の一の字は、市民の円満なる一致団結を象徴したもので、上部の一点(理想実現)に力強く邁進しようとの意味が込められています。

●守谷市民憲章（平成2年11月2日制定、平成14年2月2日継承）

わたしたちは、利根・鬼怒・小貝の清流と豊かな緑につつまれた歴史と伝統に輝く守谷の市民です。
この郷土を愛し、健康で明るく住みよい文化都市を目ざして、ここに市民憲章を定めます。

1. 水と緑に親しみ、自然を愛し、美しいまちをつくります。
1. 豊かな心を育て、体をきたえ、健康なまちをつくります。
1. 教育文化をたかめ、個性をのびし、うるおいのあるまちをつくります。
1. 明るい家庭をきずき、きまりを守り、平和なまちをつくります。
1. 互いに助け合い、責任を果たし、生きがいのあるまちをつくります。

●市の木・市の花・市の鳥



●市の木 松

いつに変わらない緑の松は、枯れ落ちても二つの針葉が固く結びついています。これは夫婦が相和するのに似て、人生における幸福の基本を表し、市の発展を約束しているようです。



●市の花 山百合

山里に、また深山に、白く咲く姿は清楚で柔軟な中にも、凛然とした感じがあります。そのうえ、芳しい香りを漂わせて、まさに、自主・自立の高貴な人のようでもあります。



●市の鳥 小綬鶏

朝夕、ヒナを連れて集う姿は、家族仲良く一家が繁栄するようでありま
す。また、守谷市が住宅団地等によ
って都市を形成し、自然豊かな住み
よい街の象徴でもあります。

(昭和49年12月25日選定)

2002年(平成14年)2月2日、守谷市が誕生しました。

2000年(平成12年10月1日現在)の国勢調査人口が5万人を超えたことにより、守谷市が誕生しました。市制施行に伴い、新たにシンボルマーク・キャッチフレーズ・シンボルカラーが策定されました。

市制にあたり、市民の共感を呼び、市の個性を発揮できるような統一的なイメージを創造し、守谷らしさの印象づけを図ります。また、地域の個性を育て、外部にアピールすることで、守谷のイメージアップと活性化につなげていくことを目的としています。

●シンボルマーク (平成14年2月2日制定)



水(Mizu)と緑(Midori)のまち、守谷(Moriya)の3つを意味するイニシャルMをモチーフに、未来に羽ばたく姿をイメージしたものです。小さな円は太陽をイメージし、輝きと活力を表しています。

シンボルマークは、全国から応募された1,405点の作品の中から選ばれました。

●キャッチフレーズ (平成14年2月2日制定)

ゆめさいと
きらめき守谷 夢彩都
Dream Sight MORIYA

キャッチフレーズは和文タイプと欧文タイプがあり、どちらも新世紀の多彩な夢と希望とともに、輝き(きらめき)の都市(まち)づくりへ発信するイメージを表しています。

キャッチフレーズは、全国から応募された1,894点の中から選ばれました。

●シンボルカラー (平成14年2月2日制定)



シンボルカラーは「もりやグリーン」と呼ばれています。

緑色は樹木等の緑に通じ、本市の自然環境に合致しています。市民意識においても緑に対する期待は大きいものです。また、緑色は人の心をなごませ安心感も与えてくれます。

本書を利用される方に

1. 資料はできる限り最新のものを掲載してあります。
2. 統計表のうち、年度は会計年度(4月1日から翌年3月31日)、年次は暦年(1月1日から12月31日)の数字を示しています。
3. 統計表のうち、一部の統計表については、単位未満の数字を四捨五入してありますので、必ずしも計に一致しないこともあります。
4. 統計表中の符号は次のとおりです。
 - 【0】：該当数字が掲載単位に満たないもの
 - 【－】：該当数のないもの
 - 【X】：統計保護のために掲載をひかえたもの
 - 【△】：減少(マイナス)

●参考

この統計書を作成するにあたって、次に掲げた統計調査の結果を利用しました。

さらに詳しい数値が必要な場合は、下記をご利用ください。

分 野	名 称	調査機関	調査の周期	結 果 公 表 済 みの最新調査日
人 口	国 勢 調 査	総務省	5年	平成27年10月 1日
経 済	農 林 業 セ ン サ ス	農林水産省	5年	平成27年 2月 1日
経 済	商 業 統 計 調 査	経済産業省	5年	平成26年 7月 1日
経 済	工 業 統 計 調 査	経済産業省	毎年※	平成29年 6月 1日
経 済	経済センサス－基礎調査	経済産業省	5年	平成26年 7月 1日
経 済	経済センサス－活動調査	経済産業省	5年	平成28年 6月 1日
教育・文化	学 校 基 本 調 査	文部科学省	毎年	平成30年 5月 1日

※平成27年工業統計調査は中止し、平成28年経済センサス-活動調査において必要事項を把握。また、調査期日の変更（12月31日→6月1日）により、平成28年については平成29年工業統計調査で把握。

茨城県の各種統計資料を閲覧したい

[行政情報センター(茨城県庁舎3階)]

水戸市笠原町978番6

直 通 029(301)2152

代 表 029(301)1111

インターネットで統計情報を閲覧したい

[守谷市]

・統計情報 <http://www.city.moriya.ibaraki.jp/shikumi/statistics/index.html>

・統計もりや <http://www.city.moriya.ibaraki.jp/shikumi/statistics/tokei/index.html>

[茨城県]

・いばらき統計情報ネットワーク

<http://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tokei/fukyu/tokei/index.html>

[総務省]

・統計局 <http://www.stat.go.jp/>

目 次

1 概 要	頁	5 商業(分類別事業所数・従業員数・ 売場面積・年間販売額等)	41
1 沿革	2	6 工業(分類別事業所数・ 従業者数及び製造品出荷額等)	42
2 位置及び地勢	3	7 農家数及び農家人口	43
3 守谷市のあゆみ	4	8 経営耕地面積規模別農家数	43
4 市民のくらし	11	9 経営耕地面積	44
5 茨城県全体から見た早わかり表	13	10 主な農作物	44
資料 心のふるさと(守谷市イメージソング)・ ふるさと守谷音頭	14	11 家畜・家きんの飼育戸数及び 飼育頭羽数	45
2 人 口		12 農地転用状況(年間)	45
1 人口推移	16	4 生 活	
2 人口動態	17	1 土地	
3 人口集中地区(DID)	18	(1)地目別土地面積	48
4 大規模開発地区内人口推移	19	(2)取手都市計画区域面積	48
グラフ 人口・世帯数の推移	20	(3)地価公示価格	49
グラフ 外国人人口国籍別割合	20	(4)地価調査価格	49
5 県内市町村別転入転出人口	21	2 住宅	
6 都道府県別転入転出人口	22	(1)住宅の種類別世帯数	50
7 地区別世帯数及び人口	23	(2)住宅の建て方別65歳以上の 親族のいる世帯及び人員	50
8 年齢3区分別人口及び指数	24	(3)建築確認申請受付状況(年間)	51
9 男女別・年齢別人口	25	(4)家屋棟数	51
グラフ 年齢別人口の構成	26	3 自動車	
グラフ 年齢3区分別人口の推移	26	(1)登録台数	52
10 昼間・夜間人口	27	(2)原動機付自転車・軽自動車等 当初課税台数	52
11 市内に常住する者の従業地・ 通学地(15歳以上)	28	4 公共交通	
12 市内で従業・通学する者の 常住地(15歳以上)	30	(1)モコバス利用状況(年間)	53
13 65歳以上の親族のいる世帯の構成	32	(2)関東鉄道常総線利用状況(年間)	53
3 経 済		(3)つくばエクスプレス・守谷駅利用 状況(年間)	53
1 従業者規模別事業所数及び 従業者数	36	5 上下水道	
2 産業・年齢・男女別就業者数 (15歳以上)	38	(1)上水道利用状況	54
3 産業分類別就業人口及び 構成比(15歳以上)	40	(2)公共下水道普及状況	54
4 高齢者の年齢階層別就業者数	40	(3)農業集落排水普及状況	54

6	ごみ		(2)ファミリーサポートセンター	
	(1)排出量(年間)	55	援助内容別件数	66
	(2)収集・搬入量(年間)	55	10 守谷市の文化財	67
7	気象		11 公民館利用状況(年間)	68
	(1)月間降水量	56	12 図書館・図書室利用状況(年間)	69
	(2)月間気温	56	13 図書蔵書数	70
8	消防・警察		資料 守谷小唄	71
	(1)火災発生件数・損害額(年間)	57	6 保健・福祉	
	(2)原因別火災発生状況(年間)	57	1 国民健康保険	
	(3)消防士人員数	57	(1)年度別被保険者数	74
	(4)救急車の出動回数(年間)	57	(2)医療費費用額の推移	74
	(5)事故別救急出動件数・搬送人員(年間)	58	(3)年度別一人当りの費用額の推移	75
	(6)刑法犯罪発生件数(年間)	58	2 後期高齢者医療制度	
	(7)交通事故発生件数(年間)	58	(1)後期高齢者医療被保険者数及び費用額	75
9	医療		3 国民年金	
	(1)施設数	59	(1)拠出制国民年金被保険者の推移	76
	(2)従事者数	59	(2)拠出制国民年金受給状況	76
	(3)一般診療所診療科目数	59	(3)基礎年金受給状況	77
5	教育・文化		(4)福祉年金受給状況	77
1	学校の推移	62	4 生活保護	
2	小・中学校別学級・児童・生徒・教員数		(1)生活保護	78
	(1)小学校	62	(2)生活保護世帯	78
	(2)中学校	62	(3)生活保護費(年間)	78
3	学年別・男女別在籍者数		5 福祉施設の概要	
	(1)小学校	63	(1)福祉施設	79
	(2)中学校	63	(2)福祉施設通所・通園者数	79
4	放課後子ども教室参加児童数	63	6 身体障がい者手帳交付状況	
5	児童クラブ入所児童数	64	(1)障がい別	80
6	幼稚園児数	64	(2)等級別	80
7	保育所園児数	65	(3)療育手帳交付台帳登載数	80
8	認定こども園児数	65	7 ひとり暮らし高齢者数(65歳以上)	81
9	ファミリーサポートセンター		8 シニアクラブ数及び会員数	81
	(1)会員数の推移	66		

9	介護保険	
	(1)第1号被保険者数	81
	(2)保険料所得段階別第1号被 保険者数	82
	(3)要介護・要支援認定者数の 推移	82
	(4)居宅介護(介護予防)サービス 受給者数	82
	(5)地域密着型(介護予防)サービス 受給者数	83
	(6)施設介護サービス受給者数	83
	(7)保険給付費の推移(年間)	83
10	予防接種実施状況(年間)	84
11	乳幼児健康診査・教室(年間)	85
12	成人健康診査(年間,40歳以上)	85
7	市のしくみ	
	1 平成30年度当初予算額	88
	2 守谷市普通会計における決算額 及び財政指数等の推移	89
	3 議会の構成	90
	4 市議会常任委員会及び特別委員会 開催日数(年間)	90
	5 市議会本会議開催及び付議件数 (年間)	91
	6 市職員数	91
	7 市行政組織機構図	92
	8 選挙投票状況	93
	9 歴代首長(町村合併後)	94
	10 歴代議長(町村合併後)	94

